

蓼科・北八ヶ岳ナビゲーションゲームズ 2014 3days

< (オリエンテーリング) クラブ 7 人リレー2014 > (山川メモリアル)

2014 年 (平成 26 年) 9 月 13~15 日 (土・日・祝)

プログラム

Day1/13 日 (土) **New Map !** 特急停車駅から徒歩で参加できるパークオリエンテーリング

Day2/14 日 (日) 恒例のクラブ日本一を決めるお祭りイベント 日本最高所 1800mでの開催
クラブ 7 人リレー2014 (山川メモリアル)

Day3/15 日 (祝) **蓼科・北八ヶ岳ロゲイニング 2014** JOA Navigation Games のシリーズ戦
6 時間ロゲ・チーム競技 (プログラム・エントリリスト別になります)

本プログラムが置いてある web の別リンクをたどって下さい。



会場から北横岳をのぞむ



会場の蓼科・八ヶ岳国際自然学校全景

主宰挨拶

この度は、本大会に多数のお申込をいただきまして誠にありがとうございました。相も変わらずのバタバタで、自らを鼓舞して追い込んで追い込み抜いての準備状況となり、情報を出しつづつ遅まきながらのプログラム発行となりました。申し訳ありません。申込みを受けて準備を進めるにつけて、改めてこの大会がオリエンティアの皆様にとっての一番の“お祭り”なんだなあという思いを新たにしています。この大会が、オリエンテーリングとその仲間を繋ぎ止める役どころの大きさにさらに責任を感じているところです。今回は、要項でも紹介しましたように 200 人集客すればてんわわんやの忙しさになる山奥の小さな施設です。そんな施設の方々が、夢見たいな数字がここに集まるのを一度見てみたいという話からコトは始まっています。表紙の写真のような小さな施設ですので、決して行き届いた施設で皆様をお迎えできる訳ではありませんが、そこは原野からこの大自然の遊び場を 30 年かけて作り上げてきた自然学校のスタッフの方々の歓待ぶりで、カバーして余りある大会になるだろうと主宰として確信しております。いつもの 7 人リレー会場とはちょっと趣が変わりイレギュラーなお願いも多々ございますが、コースの方もオリエンテーリングらしさを楽しみつつもワクワクドキドキの展開になるよう、各走順にきちんと意味づけされた楽しいコースが完成しました。1800mの高地でしかも岩ゴロゴロ、笹ヤブいっぱいのでけいんです。怪我には十分気をつけて下さい。空気が薄いので、体力的な追い込み具合が平地とは異なることにもご注意ください。当日の天気は良さそうですね。今年の夏は雨続きでホントいやになりましたが、大会当日は会場から澄み渡る青空にくっきりと北横岳を望むことができるでしょう。千駄刈の森で皆様をお待ちしております。

主宰：(有) ヤマカワオーエンタープライズ 代表取締役 山川克則

蓼科・北ハケ岳ナビゲーションゲームズ 2014 3days

主催: 蓼科・北ハケ岳ナビゲーションゲームズ 2014 3days 実行委員会

(有)ヤマカワオーエンタープライズ(代表者: 山川克則)

長野県オリエンテーリング協会(代表者: 美谷島 孝、企画者: 木村佳司)

NPO 法人蓼科・ハケ岳国際自然学校(代表者: 米川正利) で構成

後援: 茅野市観光協会, 茅野商工会議所

蓼科・ハケ岳国際自然学校についての詳細はリンクしているwebページをご覧ください。<http://www.tvins.or.jp>

☆タイムスケジュール

9月13日(土) クラブ7人リレー前日パークオリエンテーリング大会

会場: 茅野市運動公園 体育館(総合受付)前の時計台のある広場

パークO受付: 11:00~14:30(要項の第一時間帯は希望者少数により無くなりました。その時間帯はスタッフの準備時間とさせていただきます。すべての参加者の方が第一希望での受付になります。遅れた場合はリザーブ時間帯で。)

第二受付時間帯 11:00~12:00

第三受付時間帯 12:00~13:00

第四受付時間帯 13:00~14:00

リザーブ受付時間帯 14:00~14:30(受付終了)

パークO競技 11:00~15:30(二度目の出走含めて15:30でフィニッシュ閉鎖です)

クラブ7人リレー受付: 10:00~15:30 パークO受付と同じ場所、クラブ7人リレー必要物の配布

必要物配布は当日朝も行います。

パークO及び7人リレー両方でe-cardレンタルを申込んだ団体様は、**パークO受付の前にクラブ7人リレー受付を済ませる**が必要です。(e-cardをレンタルしたままでお貸しするため)

クラブ7人リレー出走メンバー表の提出

紙媒体での提出 13日パークO会場にて15:30まで

メールでの提出 13日19:00まで

9月14日(土) クラブ7人リレー2014(第4回山川メモリアル)

会場: 蓼科・ハケ岳国際自然学校

開場	7:15
JR茅野駅西口発会場行き臨時バス	8:10
クラブ7人リレー受付	7:30~9:00
開場入口閉鎖(以降車の入場不可)	9:00
開会式・市長および自然学校校長挨拶	9:10
優勝カップ返還	9:20
競技説明	9:30
メンバー表提出正規チーム最終締切	9:40
クラブ7人リレークラススタート	9:50
ベテランクラススタート	10:00
1次リスタート(予定)	13:10
2次リスタート(予定)	14:10
表彰式・閉会式(予定)	15:00
JR茅野駅行き帰りの臨時バス	16:00
フィニッシュ閉鎖	16:30

交通アクセス・駐車場

2日目クラブ7人リレーのアクセス・駐車場に関してはwebで別掲していますので、そちらをよくお読み下さい。

1日目(9月13日)茅野市運動公園へは、右図のように茅野駅から徒歩約1kmですが、駅から至近の駐車場が第2駐車場になります。そこには車を止めずに、さらに諏訪中央病院方面に進んで、観客席のある野球場の方の門から入り、第一駐車場の左わき道をさらに相撲場方向に進み、相撲場の回りの駐車場にとめて下さい(図ではマレットゴルフ場となっていますが、今は砂地の駐車場になっています)。多分希望時間帯それぞれに、混雑の問題なく車を止めることができます。指定の場所が満車の場合は第一駐車場(2箇所)の空いているところにとめて、野球場回りを歩いて会場入りして下さい。駅から徒歩での参加の方は赤丸点線のように会場入りして下さい。お帰りの場合は、もちろん第2駐車場方向に短絡して頂いて構いません。(このあたり要項の記述と異なっていますのでご注意ください。)

更衣室は体育館内に男女別であります。荷物をここに置いておくことはできません。フィニッシュ回りを拠点として下さい。



保険について

本大会では普通傷害保険(行事参加者の傷害危険担保特約条項付帯)に加入しています。大会参加に際して自分自身の健康状態を十分に考慮して絶対に無理をしないでください。(引受保険会社: 東京海上日動火災保険株式会社)セイワインシュランス)

保険適用期間及び範囲 2014年9月13日～15日のそれぞれの競技参加者(代走含んで参加費を支払って競技参加した人という意味、観戦のみは含まれません。)に対して、大会会場及びオリエンテーリング競技中の偶然な事故による大会参加者のケガ(但し、約款等で規定された適用外の事故を除く保険金額)。

保険金額 (1名あたり)死亡/後遺障害:500万円(後遺障害保険金は後遺障害の程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の3%～100%)、入院(日額):3,500円 (180日以内の入院・180日限度)、通院(日額):2,000円(180日以内の通院・90日限度)

ただし、熱中症・蚊ダ二等の虫さされは、傷害保険の対象となりません。なお、個人賠償責任の補償はありません。参加者が第三者へ与えた傷害を含む損害については主催者・管理者は一切責任を負いません。万一来備え、健康保険証のコピー等を持参してください。

この傷害保険についての問い合わせ、保険金の請求先は以下の通りです。

東京海上日動火災保険株式会社代理店 セイワインシュランス さいたま市大宮区宮町4-16 セイワアネックス2階

担当/青島優/2002年度 津田塾大学入学 TEL:048-649-5761 FAX:048-641-0596

E-Mail: seiwa0019@coral.ocn.ne.jp

参加者の方は、開催地までの移動時の事故等に備えて、各自で国内旅行保険に加入することをお勧めします。500円～1000円程度で各旅行会社、保険会社等で取り扱っています。

7人リレー前日パークオリエンテーリング大会 (第8回山スベ) 9月13日

まずは茅野駅から徒歩1kmという場所にある運動公園(各運動施設の間に森になっている)にて、足慣らしの呼び水イベントを開催します。Lクラスにおいて第8回山スベを併催します。今回の場所は完全にニューマップとして山川がISSOM規定に基づき作成します。

山スベについて詳しくは、

<http://www.orienteering.com/~ymoe/index.html>

を参照下さい。チャンピオンに挑戦するタイトル戦(チャンピオンからみれば防衛戦)です。次回山スベは12月に広島県府中市で開催されるはだか祭OL大会で開催します。

◆会場・集合場所・受付

茅野市運動公園 体育館前大きな時計台下の芝生広場集合
JR茅野駅より徒歩1km、テープ誘導はありません。駅東口(蒸気機関車展示のある側)を出て右斜め前方向、川を上流に向かう感じです。公認大会ではないので、固いことは言いっく無しで運営しますが、なるべく周囲をきよきよしないで、指定のルートの前だけを見て会場入りしていただければと思います。

更衣室は体育館内の更衣室が利用できます。荷物を置いておくことはできません。受付では、バックアップラベル等の支給を受け、スタート時刻を自分で表に割り振って行って下さい。第四時間帯では、北信越学連のインカレスプリント試行大会のセレクションが行われますので、そのスタート時刻割り振りがそれ以外の参加者よりも優先されます。

e-cardレンタルを希望された方でパークO終了後に回収されることになる個人用貸し出しカードは、整理用ポケットカレンダーケースにIDが判るようにして入れておきますので、各自セルフサービスで持ち出して下さい。(フィニッシュ後即回収します。)

以下の団体さまは、パークオリエンテーリングの前にクラブ7人リレーの受付をお済ませ下さい。パークOからクラブ7人リレーまでずっとお貸ししておくe-cardが受付封筒に入っています。

・朱雀OK ・戸田研究室 ・金沢工業大学 ・OLCレオ

・おひとり様会

以下の団体様は、2大会連続でお貸しするカードの他、上記パークO専用で回収するカードの両パターンがあります。いずれにしろ、個人競技であるパークOに関しては、IDシールを貼って使用するカードを指定してレンタルいたします。(リレーでは貸し出し先の団体様名を記してあるだけで、誰がどのカードを使っても良い方式です)

・京都OLC ・じゃじゃじゃOC ・横浜OLクラブ ・方向音痴会

◆クラスなどなど

L(3.3km程度)、M(2.5km程度)、S(2.0km程度)の3クラス、具体的な距離は当日公式掲示板で発表します。(実はまだ調査中でして、コースもだいたいこんな感じで行こう、というものです。)

山スベ特製賞品である缶バッジ贈呈のカテゴリについては、各クラスの年齢層ごとの参加申込状況をみて以下のように設定致しました。各カテゴリの上位3名を表彰対象とします。表彰式は行わず翌日の7人リレー会場に成績を掲示しますので、賞品の缶バッジを取りに来て

下さい。

尚、当日受付も正式記録として、缶バッジ贈呈の対象になります。

山スベチャンピオン松澤俊氏、アジア選手権出発直前でありながら参戦予定です。いつもは最後に衆人環視の元で防衛を果たすべく走っていただきますが、今回は氏の都合の良い時間帯で走っていただくこととなります。

L-男子20歳まで:エントリー28人
L-男子21歳以上44歳まで:エントリー79人
L-男子45歳-59歳:エントリー23人
L-男子60歳以上:エントリー13人
L-女子:エントリー9(学生生徒はいません)

M-女子:エントリー19(学生10人、一般9人)
M-男子:エントリー28

S-女子:エントリー5
S-男子:エントリー3

二度目の出走については、リザーブ時間帯の受付で1回目に行ったコースとは別のコースについて+300円(地図を購入するのと同様の価格)で受入致します。今回は3回目の出走については認められませんのでその点ご容赦願います。

フィニッシュ閉鎖時刻は、二度目の出走含めて15:30です。

◆競技形式・通過証明方式・優勝設定時間・競技時間

ポイントオリエンテーリング、パークオリエンテーリング。
位置説明はIOF記号。スタート時刻は1分おきで、その場で表に自分で書き込んで指定していく方式(つまりはリフトアップスタート)です。スタート及びフィニッシュは、受付のすぐ近くになります。

Emit社のe-card使用、マイcard使用可能。優勝設定時間は、各クラスとも15分程度。競技時間は1時間。位置説明表は受付でセルフサービス方式で配布。

◆コース設定者/競技責任者

山川克則

◆地図「茅野市運動公園」新規作成・完全NewMAP

縮尺 1:4,000 等高線間隔 2.5m

走行可能度 4段階表示+通行禁止の植生表示

JSSOM2007 インクジェットプリンタ印刷

耐水保護用のビニールケースはチャックつきのものを用意しておきますので、各自でスタート時にそれを入れていただく方式です。天気予報は晴れとなっていますが、晴れの場合、地図ビニ無しで競技しても全く構いません。

◆テレイン情報などなど

茅野市運動公園は、JR駅から1kmというアクセスでありながら、非常に森に恵まれたテレインで、各運動施設の間に森林となっているテレインです。しかし、森の中のエリアも、長野県では盛んに行われている「マレットゴルフ」の競技フィールドで、オリエン

ティアが自由に走る抜ける場所とは相容れない状況になっています(常時立入禁止の黒ハッチで地図は表記します)。よって今回のレースでは、二択の単純なルートチョイス等はそれなりにありますが、各レグの中間の自由度は最大でも15mほどの幅しかなく、要するに決まった場所を他の公園利用者と干渉しあわずに走りぬけるようなレースになります。しかし、それが森の中の心地よい空間になることが多い、そんな感じのコース・トレインになります。トレインではすでに秋の風が吹き始めています。爽やかに颯爽と駆け抜けて下さい。

7人リレー準備の裏での、極小スタッフでの運営になります。仲間との参加する足がかりになり、爽やかに足慣らしが出来る場所ということで、完全ニューマップを作成することになりました。運動公園という市民用の施設でのレースを特段に許可いただいているという事情もあります。限られた運営リソースで行事を行わねばならない事情もございます。このようなユルユルバタバタの運営体制になりますこと、どうかご理解の上ご参加いただきますようお願いするものです。

◆当日参加の方の参加費 (消費税込みの料金)

一般	2,500円
学生・生徒	1,500円
e-cardレンタル	+300円
2度目の出走(但しリザーブ時間帯のみでの対応)	+300円

9月14日クラブ7人リレー2014への移動手段 &会場でのキャンプ宿泊、当日の臨時バスについて

WEB別掲の先出し情報をよくお読み下さい。
臨時バスに予約無しで乗車希望の方は大会問合せ先までまず事前にご連絡下さい。

クラブ7人リレー2014(山川メモリアル) 9月14日

年1回のクラブ競技の祭典。日本最高所・標高1800mのさわやかな森を仲間の応援の中、気持ちよく駆け抜けて下さい。

◆クラブ7人リレー受付 9月13日 (10:00~15:30) 9月14日 7:30~9:00

エントリー時の申込み単位ごとにまとめて封筒に入れて必要物を配布します。封筒に入っているものは、以下の通りです。

- ・ナンバーカード(1枚。体の前面につけて下さい)
- ・クラブ7人リレー用バックアップラベル
- ・レンタル用e-card(申し込まれた団体の方のみ、一部前述のように前日パークOにも使用を割り振っています。)
- ・オーダー表(一応入れておきますが、事前にwebからダウンロードして印刷して用意しておくことを強くお勧めしておきます)
ナンバーカードをとめる安全ピンは、参加者側でご用意下さい。(若干数は受付でも販売します。1人用¥50)
尚、今回は今まで前日に行ってきた質疑応答を含む説明等は開催しません。質問のある方は、パークオリエンテーリング中に直接主宰までお願いします。

◆オーダー表の提出

【書式／紙による提出】

本冊子の次ページにある書式を使用して、13日15:30までに受付まで提出して下さい。書式用紙は用意しておきます。

【メールによる提出】

以下の書式に従って、PC・及び携帯より13日19:00までに送付下さい。サンプルとなるひな形ファイルをwebの方にも用意しておきますので、それを事前にダウンロードして準備しておくことをお勧めします。

送り先: **rmo-s.yamakawa●nifty.com** ●=あつとマーク

件名: (チームNo.) (クラス) オーダー提出

(チームNo.), 正規 or OPEN, 特別表彰
(走順半角), (氏名), (年齢半角), (性別)

すべての走順を書いてください。

各項目は半角コンマで区切ってください。

前日会場に居ないチームは午後8時までにテキスト書式でメール送信

【例】

件名: 000 クラブ7人リレーオーダー表提出

000, 正規, over300

1, 駒ヶ根早太郎, 99, 男

2, 中割美森, 20, 女

3, 光前寺舞路, 65, 女

4, 越百克人, 32, 男

5, 赤穂 歩, 15, 女

6, 伊那朗面, 37, 男

7, 宝剣直人, 25, 男

クラブ7人リレー2014 最終オーダー登録用紙(紙提出用)

生年月日はエントリーの時に名前を届けなかった方の場合にお書き下さい

チーム No.				
チーム名				
参加クラス	クラブ7人リレー or ベテランリレー			
参加形態	正規 or オープン			
特別表彰対象	over300 or young			
走 順	氏 名	年 齢	性 別	生年月日(西暦)
1 走			男 ・ 女	年 月 日
2 走			男 ・ 女	年 月 日
3 走			男 ・ 女	年 月 日
4 走			男 ・ 女	年 月 日
5 走			男 ・ 女	年 月 日
6 走			男 ・ 女	年 月 日
7 走			男 ・ 女	年 月 日

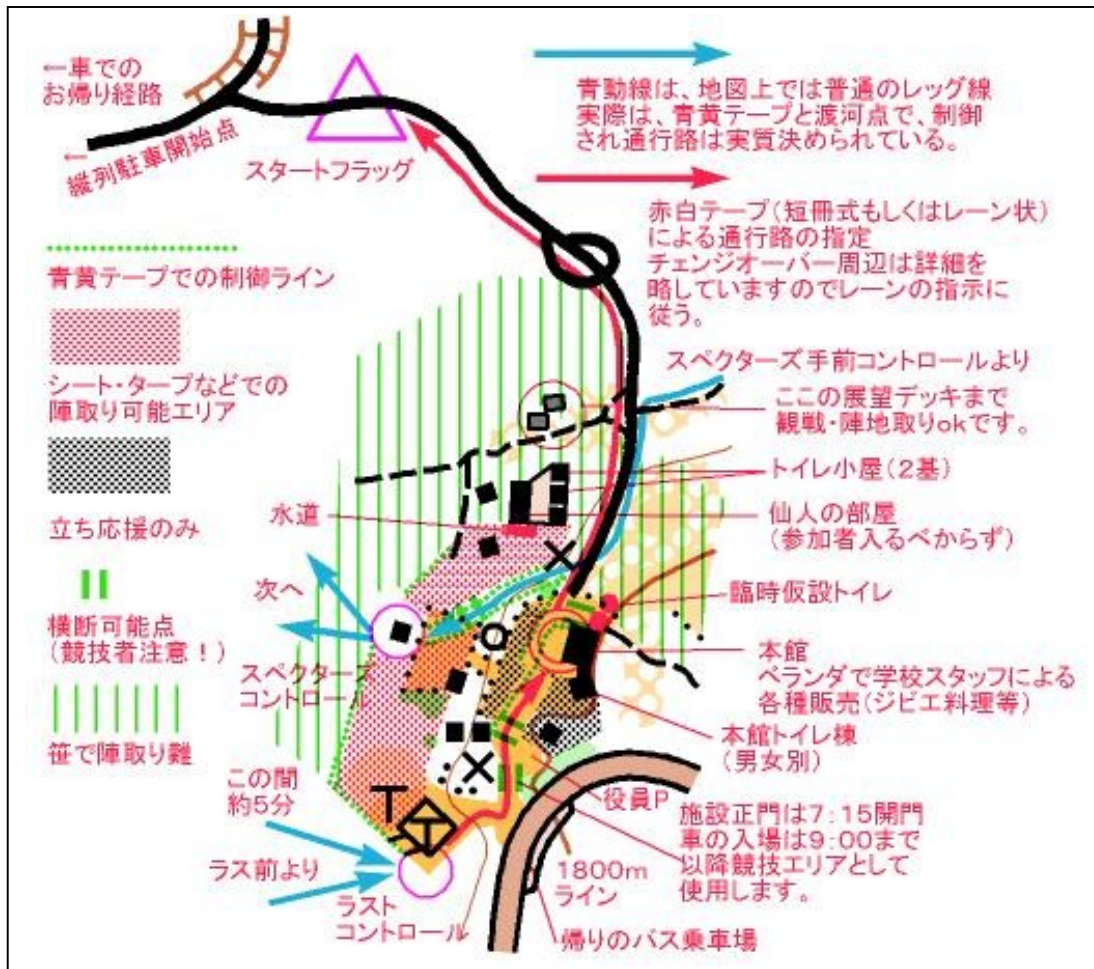
すべてのチームが改めてのオーダーの提出が必要です。紙提出の提出期限は、前日の9月13日15時30分パーク会場受付まで、もしくはメール(PC or 携帯)で提出で、締切は19:00です。です。本用紙は受付にも常備してあります。別項で述べる所定のフォーマットに従って提出して下さい。

正規チーム扱いの当日朝になってのメンバー変更は、9:40まで紙提出方式のみで受け付けます。但し、前日締切時刻までに所定の方法で提出していることが必要です。変更には、事情書の提出が必要です。事情書は「当日朝にならないとメンバー確定ができなかった」程度のもので構いません。メンバーのやりくりなどで、スタート後にメンバー変更する場合も必ずこの届けを本部まで提出して下さい。(この場合は、オープン扱いになります。)

(事情書)

役員受時刻	署名	

◆クラブ7人リレー会場レイアウト図



◆クラス・競技形式

☆クラブ7人リレークラス

7人1チームのポイントOLによる男女ミックスリレー

☆ベテランリレークラス

4人1チームのポイントOLによるリレー

◆コース設定者

山川克則 (木村佳司 サジェスチョン)

◆地図

「茅野市千駄刈の森」初版作成2010年 本大会向けに修正調査
地図作成：ヤマカワオーエンタープライズ
耐水密封済み、JSOM2007規定、地図のサイズ:A4判
等高線間隔 5m 走行可能度 4段階表示

本来の「千駄刈の森」の地図の縮尺は、自然学校エリア全域の森をカバーする10,000分の1で発行しています。また低学年の生徒用に各種5,000分の1地図もラインナップとして揃えています。この7人リレーでは、JSOM規定の地図をそのまま拡大し、その走順に必要なエリアをA4用紙に収めたものを使用します。地図規定に縛られることなく、どのような年代にも地図が見やすくなるよう全世代の参加者の方に対応しています。

1,2,4,5走の方は、縮尺 1:5,000

3,6,7走の方は、縮尺 1:7,500

を使用します。

◆当日の選手変更受付・公式掲示板

前日受付できなかったチームに関しては、当日の受付時間帯で必要物を配布します。前日に受付完了したチームは特に受付を通る必要はありませんが、急な変更が出る場合がありますので、公式掲示板は必ずチェックするようにお願いします。

当日になってのメンバー変更提出は、正規チームの場合は、9:40を

切とします。また、メンバーのやりくりなどで、レース中にメンバー変更を行う場合も必ず、変更届は提出して下さい。(オープン扱いとなりますが、後処理に大きな支障が生じますので、変更用紙は、必ず提出して下さい)

◆地図配布受付(半セルフサービス)

9:20になりましたら、本部テントチェンジオーバーゾーン入口付近にて、チームごとにまとめて競技地図を封入した封筒をお渡しします(セルフサービスによるお渡しとなります)。競技地図はまずは耐水加工用に厚手ポリ袋で密封されたあと二つ折りにされ、内容が見えないようにさらに半透明の薄い袋にて、2重に密封されています。スタート準備する段になったら、各自で2重に密封されたまま地図を携行し、チェンジオーバー後に衆人環視のある場所で薄い半透明袋を破いて、所定のゴミ箱に捨ててスタートしていくことで、競技を開始します。(但し、1走一斉スタートの際は、役員が回収しますので、その場に捨てていってもらって構いません)

◆ナンバーカード

一人1枚です。体の前面につけてください。安全ピンは各自でご用意下さい。(若干数は受付でも販売します。1人用¥50)

番号は4桁で、そのプロフィールは以下のようになっております。

上3桁・・・チームナンバー、 下1桁・・・走順

001～034・・・正規チーム(クラブ7人リレー前回順位反映)

101～137・・・正規チーム(クラブ7人リレー前回順位なし)

201～262・・・クラブ7人リレー オープン参加チーム

501～510・・・ベテランリレー 正規チーム(同上順位反映)

551～557・・・ベテランリレー 正規チーム(同上順位なし)

601～610・・・ベテランリレー オープン参加チーム

◆e-card

リレー競技のe-cardに関しては、フィニッシュ後ビブナンバーを入力する方式で行いますので、誰がどのe-cardを使っても構いません。リスタートのこのこと考えると、チームでちゃんと継走するためには、3枚のカー

ドが必要です。7人リレー競技においてはレンタルされたe-cardのフィニッシュでの回収は致しません。申込み単位ごとに、受付でお渡しした封筒に入れてまとめて本部まで返却して下さい。

◆公式掲示板

当日直前までに生じた変更、重要なお知らせなどは、公式掲示板でご案内致します。各自で必ずご確認ください。また、重要な情報に関しましては、出来るだけ早くwebの方でもご案内していきます。大会直前はマメにチェックするようお願いいたします。

◆当日参加

クラブ7人リレーでは当日参加はありません。前々日まで何らかの形で関係先まで連絡をいただければ、チーム作成には最大限善処致します。また当日はオープン扱いになりますが、スタート後のメンバー変更も可能です。メンバーのやりくりで1人何回も走る例がここ数年頻発していますので、会場に来てもらえば、走れないということは、まず無いかと思えます。

◆競技の流れ

◇スタート

クラブ7人リレー 9:50
ベテランリレー 10:00

スタート10分前になりましたら、各チームの第1走者はナンバーカードを体の前面に着用し、e-cardの動作確認を済ませ、自分の使用地図を持ってスタート地点(施設本館テラス前/本部テント前)に集合して下さい。番号順に横7人ずつ整列して下さい。

e-cardが無い人、ナンバーカードを着用していない人はスタートできません。また、バックアップラベルは各自で装着して下さい。

競技地図は半分に折った状態でさらに薄い半透明の袋で固定しています。この薄い袋を破いて地図を開くのは、スタートの合図後になります。

会場からスタートフラッグまでは**赤白テープ誘導で310m**です。地図上の△の中心が、スタートフラッグの位置になります。(図参照)

◇競技

コントロールは指定された順番に回ってください。

通過証明記録は、e-cardをユニットにしっかりとめ込んで下さい。使用するシューズに制限はありません。

1走の1番・2番コントロールはユニットが複数設置されています。

また6走・7走ではループ区間があり、ループの基点となるコントロールでは、バックアップラベルの針穴が通貨証明とならない場合があります。複数回チェックをしなければならぬコントロールでは、特に気をつけて確実にカードをユニットにはめ込むよう、ご注意ください。

今回は競技途中に会場の中を通過するスペクテーターズゾーンが存在します。青黄テープで観戦エリアと競技進行エリアが仕切られていますが地図上では普通のレッグです。スペクテーターズコントロールでのチェック忘れを、チームの仲間から指摘してもらう援助は構いません、また、この区間において、チームの仲間から給水などの援助を得ることも認めます。トレイン内に給水所は設置していません。

一度スタートした競技者は、レース中のアクシデントなどで棄権する場合も必ずフィニッシュを通過して、e-cardの読み取り作業を行ってください。会場まで行き着くことができない事情が生じた場合は、他の競技者に何らかの方法で情報が本部に伝わるようにお願いします。無連絡の場合は、行方不明者となり、大変な負担が運営側にも参加する方にも生ずることになります。

◇チェンジオーバーとe-cardの読取

ラストコントロールからは図のような誘導に従って下さい。

次走者は前走者が会場内のスペクテーターズゾーンを通過したら出走準備をして下さい。出走準備とは、自分の走順のナンバーカードを体の前面に着用し、朝配布された地図封筒から自分の使用地図をピックアップし、待機枠入口のe-card起動ユニットにバックアップラベル装着済みのカードをはめて起動確認し、チェンジオーバーに備えることです。起動確認時にカードの不具合があった場合は直ちにその旨を役員に申し出て、その指示に従って下さい。また、カードの起動処置をしないまま出走しますと、折角の記録がカードに残らず失格となることもありますので、くれぐれもご注意ください。

スペクテーターズコントロールからチェンジオーバーまでは約4～6分です。チェンジオーバーは、前走者が次走者の体のどこかにタッチすることで成立します。地図はチェンジオーバーの後開いて見て下さい。

前走者は、チェンジオーバー後順序を崩さず、e-card読取場所まで

階段を登ってお進み下さい。失格と判定された方には、失格が確認できる資料をお渡しします。その上で、不審点・疑問がある場合のみクレーム申告を行って下さい。

競技使用済の地図は回収致しません。これから競技を行う人には見せないようにお願いします。

◇リスタート(繰上げスタート)とフィニッシュ閉鎖

1次リスタート 13:10頃(対象:5走までの未出走者)

2次リスタート 14:10頃(対象:6走・7走の未出走者)

リスタートは、当日の競技の進行状況によって、変更されることもあります。その際は放送で案内いたします。リスタート10分前には、待機枠に対象者は出走の準備をして集合するようにして下さい。リスタートにかかっても、各走者が失格なしで完走している限り、チームとしては完走扱いになり、所要タイムの合算で順位を決めます。

フィニッシュ閉鎖は16:30です。フィニッシュ閉鎖時刻までに戻ってこない競技者がいた場合は、チームの責任において本部まで届けるようにして下さい。本大会では、未帰還者の確認はチームの責任範囲として扱います。

◆各走区の概要 コース距離確定版です。当初の3走使用予定の独自エリアはレースで使用するには、あまりに岩石地が危険と判断し、7走独自使用部分とオーバーラップさせることとしました。

この地での本格的オリエンテーリング競技会は過去に2回長野県大会を開催しています。いずれも参加者50人程度、標準ウィニングは、前回大会MA優勝者が谷川友太氏で、4.9kmを45分、だいたいトップ選手でキロ9分～9分半のペースのトレインです。トレイン全域が不整地で足腰鍛えていないと大きくスピードに差が出ます。また高地で酸素濃度が薄いということも考慮に入れておく必要があります。加えて、コンパスの針の止まりがとても遅いということも考えに置いて下さい。(性能の良いコンパスを使用することをお勧めします。)不用意に焦って直進を始めると実は方向が違っていた、またそれに気づくには、どの方向にも斜面の方向が同じにみえてしまう、そんなトレインでもあります。

1/2走 3.1～3.3km 登り175m (30分)

難度的にはインカレWEもしくはやや難しい程度、不整地の森を連続して直進していく短いレッグ中心の構成になります。会場の位置からして、前半が下り、後半が登りという構成にならざるを得ませんが、急斜面を登るような場面はありません。また、100名以上が一斉にスタートするリレー競技を円滑に運営するには、という大会運営側の20年以上積み上げた経験上の都合もコース予想に反映しておいた方がよろしいかと思えます。正しいと思って流れについていった方のコントロールが実は番号違いだった、そんなことも普通の起こり得るように設定者は考え抜いています。

3走 4.6km 登り290m (40分)

全てのレッグで道が利用できますという要項の紹介がウソになってしまいました。明確な線状の特徴物として水系や大きな尾根も含まれるコースになりました。直進することも可能ですがそれは決して有効な戦術になるかどうかは場面場面だと思います。道といっても不整地のトレイル道がほとんどです。道がどこなのか判り辛い岩場では、高山地帯ではよくある風景なのですが、林業用テープによって道案内がなされています。基本的な地図読み能力は必要ですが、岩場の山岳トレイルに慣れたトレイルランナーが圧倒的に有利に走りきれようというコースには、まだなっていると思います。

4/5走 2.7km 登り110m (25分)但しトップ選手が走った場合

4/5走は、今回は同水準のコース。より多くの方をチームに誘えるように、新人でも参加できるようにと、1・2走よりは、距離が短くより簡単なコースになっており、基本は道たどりで、ところどころに簡単な短い直進を入れています。

6走 4.0km 登り190m (35～40分)

1/2走以上に、集中して短い直進を連続してこなすような構成になっています。ループもありその部分は7走とのバリエーションを構成しています。よりオリエンテーリングセンスが問われるようなコースとなっています。

7走 5.4km 登り320m (50分)

直進可能な自然学校の森エリアをすべて使用する構成になっています。(とはいっても学校の森の半分は直進に向かない高山植生なのでよ。)一番下部まで行くため、他の走順より会場に戻ってくるための登り直しの量が圧倒的に多くなっていますが劇斜面の登りはわずかです。6走とのバリエーションを構成する区間ではループもあります。

☆ベテランリレーは、クラブ7人リレークラスの1,2,4,5走を採用。
☆☆翌日も休日ですので、リスタート(ウムスタート)の足切りを例年より柔軟に対応し、運営上可能な範囲でリスタートの対象チームを減らすべく対応します。また当日のコントロール撤収は行いません。閉会式終了後16:30までは復習のためにもう一度トレインに入山することを許可します。(それ相応の当日販売しているコース地図もしくは全コントロール図を購入していることが条件になります。)

◆レギュレーション

下記基準を満たしたチームが正規チーム(表彰対象)となります。それ以外はオープンとなります。正規か否かは自己申告を基本とします。

【制限選手A】ア:55歳以上男性 イ:15歳以下男性

【制限選手B】ア:45歳以上男性 イ:18歳以下男性

【制限選手C】40歳以上男性

【制限選手D】学生クラブの新入生

★共通

1. 正規／オープンの申告は前日提出の走順票にて自己申告となります。
15時半までに所定の上紙で本部に提出か、19時までに電子メールで提出してください。
2. 当日の朝、クラブ7人リレークラススタート10分前までに、事由書とともに変更届を提出すれば正規扱いになります。事由書は診断書までは求めません。「メンバーが急に来られなくなった」程度のもので構いません。前日までにメンバーの最終登録がない場合、事由書の無い当日の変更、スタート後の変更(ケガで2回目の出走ができなくなった等)は、全てオープン記録扱いとなります。
3. 申込時に正規基準を満たしていなくても、仮メンバーで正規チームとしてエントリーすることは可能です。事前申告がオープンチームの場合、前日もしくは当日に正規チームへ変更することができません。
4. 1チームにつき1名(クラブ7人リレー・ベテラン問わず)クラブ外からの「補強選手」を加えることができます。但し、「補強選手」は、事前に登録された(エントリーリストに名前がある)選手のみ起用できるものとします。(走順の縛りはありません)
5. 申込期限、様式は必ず守って下さい。
6. 年齢は2015年3月31日現在の満年齢とします。
7. その他不明点はお問合せ下さい。

★クラブ7人リレークラス

7人1チームのポイントOLによる男女ミックスリレー

1. 女子2名以上を含む男女ミックスチームであること。
2. 7人とも同一クラブ員であること。但し★共通の第4項に合致する場合はこの限りではない。(大学クラブ等で活動を共にしているクラブを含む)
3. チーム構成員全員がその日初めてのレースであること。
4. 女子2名をチーム構成員とすることが適わない場合、以下のように特例措置を設ける。
 - 4-1 女子1名につき、制限選手Aに該当する男性をもって替えることができる。
 - 4-2 「4-1」で代替した【制限選手A】を起用することが適わない場合、1名につき、2名の【制限選手B】に該当する者をもって替えることができる。
 - 4-3 「4-2」で代替した【制限選手B】を起用することが適わない場合、その1名につき、2名の【制限選手C】に該当する者をもって替えることができる。
5. 現役大学生のみのチームにおいては、以下のような特例措置を設ける。
 - 5-1 チームに女子1名を含む男女ミックスチームであれば、その構成員の年齢は問わない。
 - 5-2 「5-2」で女子1名を起用することが適わない場合、その替わりとして、2名の【制限選手D】をもって替えることができる。
6. 高校生以下のみチームにおいては、構成員に関する制限を一切設けない。

★ベテランリレークラス

4人1チームのポイントOLによるリレー

1. 4人とも同一クラブ員であること。
2. チーム構成員全員がその日初めてのレースであること。
3. 構成員のうち1名以上が50歳以上女性もしくは65歳以上男性であること。
4. 構成員のうち3名以上が40歳以上女性、もしくは50歳以上男性であり、年齢ポイントが200以上であること。かつ、構成員全員が30歳以上であること。(年齢ポイント:女性は年齢に+10歳して、その上での年齢の合計)

※赤色文字は過去最新のルール改訂部分、一昨年以来ルール改訂はありません。

◆表彰

※今年は、YMOE社からの、次回割引バウチャーの他、地元茅野市関係団体からも賞品の提供がある予定です。

◇クラブ7人リレークラス

上位6位までの正規チームを表彰します。

◎特別表彰(正規チームに該当する下記5チームを表彰します)

・over300

年齢ポイントが300を超えるチームで一番成績のチーム

・ヤングチャンピオン

年齢合計が150(女性加算無し)を下回るチームの上位3チーム 昨年度まで学生・生徒によるチームは年齢ポイントの計算なしで表彰対象としていましたが、学生の上位台頭が顕著になってきましたので、年齢ポイント計算を入れる方式に変えます。クラブの若い戦力を入れ込んでこの表彰にチャレンジして下さい。

・ファームチャンピオン

各クラブの第2位のチームで一番成績のチーム

◇ベテランリレークラス

上位3位までの正規チームを表彰

◎特別表彰

・年齢以外の正規規定を満たすチームで一番成績のチーム

◆速報・成績表

◇速報

一覧表形式の速報を随時掲示します。また、放送で戦況を実況します。フィニッシュ閉鎖後、すみやかに結果をラップセンターにアップロードします。

◇成績表

大会終了後、できるだけ速やかに、web上にて最終の確定成績を発表します。

◆地図販売など

2次リスタート終了後、随時行います。

前述のように地図販売で購入した地図を元にフィニッシュ閉鎖時間までもう一度復習のためにトレインに入山することができます。コントロール撤収は翌日に行います。

◆各クラブからのインフォメーション

今後の大会を控えた各クラブや各団体の案内などは、本館テラスの食事等販売スペースの隅っこを利用して下さい。また、随時空き時間などに案内放送できる機会も設けますので、積極にご活用下さい。

◆自然学校から贈り物(ジビエ料理)

観光地蓼科といえどもめったなお店では食べられないジビエ料理を、自然学校のスタッフが提供致します。野生の鹿の肉を使用した鹿肉カレー。学校スタッフの中に、野生の鹿をさばく資格を持っていたりしゃる方がいるからこそ提供物です。仕入れは野生ですが、食事として供するには野生だからその秘伝の仕込み方があるそうです。蓼科に来た話題としては是非このジビエ料理を食する経験をして下さい。

100名様限定となります。その他、ビール等の飲料、ソフトクリームなども販売していますので是非ご利用下さい。

キッズオリエンテーリング

今回は極めて狭い会場で、無理を承知で強く招致された大会ですので、会場レイアウトの都合上キッズオリエンテーリングは用意できません。誠に申し訳ありません。会場の蓼科・八ヶ岳国際自然学校では、森のブランコやザイルブリッジなどの森遊びのメニューを用意しておりますので、それらを利用してお子様も楽しませてあげて下さい。詳しくは施設のwebページをごらん下さい。

問い合わせ

山川克則 rmo-s.yamakawa●nifty.com もしくは 090-8041-4673

なるべく電子メールを使用して下さい。

相変わずのあいこちからの様々なお話をこの世界の開拓者としてなるべく全部の要望を聞きながら、大急ぎで作成したプログラムですので、あちこちに不整合や不明点が生じているかもしれません。言い訳がましくて申し訳ありませんが、どうかよろしくお願ひする次第です。

その他の注意事項

★使用する靴には、特に制限はありません。

★本大会で得た個人情報本大会の運営に必要な事項以外で、使用することはありません(主催者宣誓事項)

★基本的には、雨天でも開催しますが、台風や落雷、局地的な集中豪雨など、参加者の安全確保が保証されないと判断される時には大会を中止致します。その際には、参加費の返還は行いませんので、予めご了解下さい。

★標高1800mの高地では、夏季でも寒くて長袖でないと過ごせない日もございます。本大会の開催は9月中旬ですので、下界での秋中頃のつもりで旅行の装備を準備下さるよう、特に注意しておきます。また森林の中の地面はどこも岩がちで、足元が悪いです。捻挫防止用の対策も十分に立てて、参加して下さい。

★大会当日は、会場施設スタッフによる飲料(ビールも)やアイスクリーム、加えて野趣あふれる料理(ジビエ料理)の販売があります、小さな施設で台所の対応力も限られていますので、限定数での提供になります。基本食料飲料は各自で下界から持ち込んで下さい。

クラブ広告

WEB上で別掲していますので、ごらん下さい。

参加費割引(前回表彰者賞品としてのパウチャー)について

今回大会入賞チームは次回次回大会エントリーに際し、パウチャー(割引券)として使用することができます。2年間有効、1回のみ使用可能

賞品の内容は以下の通りとなっています。本大会でも、この賞品を授与します。

7人リレーおよびベテランリレー 優勝 向こう2年以内のYMOE社が集金する大会どれかひとつの参加費分を全額免除
(e-cardとか付帯料金は別)

7人リレーおよびベテランリレー 2位 向こう2年以内のYMOE社が集金する大会どれかひとつの参加費を1000円割引

7人リレー 3位~6位 ベテランリレー 3位 7人リレー特別表彰者(over300、ファーム、ヤング)

向こう2年以内のYMOE社が集金する大会どれかひとつの参加費を500円割引

対象となるクラブ様は、まず本制度を利用してエントリーをする旨を事前にメールでお申し出下さい。特に証書とかを発行しておりませんが、確認の上、こちらから改めてご案内のメールを差し上げますので、その上で申込をして下さい。(申し出による自己申告制です)

振込みの際は、備考欄に「賞品パウチャー使用による割引」と書いて、その分の額を引いて振り込んでいただくことになります。



トレイン内の典型的風景、概ねこのように草がかぶっています。



中にはこのような場所もあり、1,2,4,5,6走では細かいレグで使用します。



こんな高地でも、昔の人の生活の跡が！ 形がちゃんと残った炭焼き窯の跡です。

【宣伝】

クラブ7人リレー2015(23回目)

2015年7人リレーは、要項ではあのようなコメントでしたが、共催希望団体が現れて下さったので、それに乗らせていただくことに致します。今年と同様長野県内で過去に山川が作成した地図を7人リレーでしゃぶり尽くそうという2年連続ストーリーになります。期日は来年の10月25日、共催者は松本スポーツコミッションと長野県協会、地図は全日本リレーで使ったトレインになります。前日大会も松本市内で企画しています。

自前開催の場合、駒ヶ根高原南部と要項では予告していましたが、どのみち昨年夏の大規模林業整備事業で大幅に森の様相が変わったエリアを再調査して、また各クラブの合宿に供する責任が地図作成者としてはあると思っていますので、夏の合宿シーズン前である6月末に個人ロング種目の大会を開催する予定です。前日は扇状地部分で山川キャンプ、今まで培ったメニューをアラカルト式にお好みに応じて楽しめるイベントを用意しようと考えています。インカレロングセレ誘致、大歓迎ですので、今のうちから各地区学連の方はお考えの中にいれておいて戴ければ幸いです。